

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース											
スキー実習C											
対象	3年次	開講期	後期	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	志鷹慎吾			実務 経験	有	職種	スキーインストラクター				
授業概要											
レベルに応じたスキーの基本技能を理解します。レベル別バッチ検定を実施します。											
到達目標											
各個人の技量にあった技術レベルで、自ら危険を判断して回避できる能力を身につけます。冬山におけるマナーなど実際に体験をし、雪質を含む斜面状況や気象変化、他のスキーヤー、スノーボーダーの位置、速度に対する危険予知能力を高め、自然の中でスノースポーツを安全に楽しむことを学びます。各自バッジテスト1～5級の取得をめざします。											
授業方法											
レベルが同一のグループに分かれて行います。技能レベルの取得のみならず、自然との触れ合いや集団行動など、社会人として必要なスキルを包括的に学びます。											
成績評価方法											
最終日に実施する実技試験において評価します。実習中に行われる課題によって評価します。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないでください。スキー滑走中は必ずキャップ、ゴーグル等を着用してください。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。※スキー実習Aを取得した学生は、更に上級のバッジテスト取得を目指して行きます。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	雪山事故について										
第3回	スキー用具について										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 スポーツインストラクターコース	
スキー実習C	
第4回	基本的な動作
第5回	ブルークボーゲン①
第6回	ブルークボーゲン②
第7回	シュテムターン①
第8回	基礎パラレルターン①
第9回	シュテムターン②
第10回	基礎パラレルターン②
第11回	基礎パラレルターン③
第12回	パラレルターン①
第13回	基礎パラレルターン④
第14回	パラレルターン②
第15回	バッジテスト